製品名: TFAP2C マウスモノクローナル抗体
カタログ番号: AMM81845
研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20℃で保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	49.2kDa

抗原情報

遺伝子名	TFAP2C
別名	ERF1; TFAP2G; hAP-2g; AP2-GAMMA
遺伝子 ID	7022.0
SwissProt ID	Q92754
免疫原	大腸菌で発現したヒト TFAP2C（AA: 341-450）の精製された組み換え断片。

背景

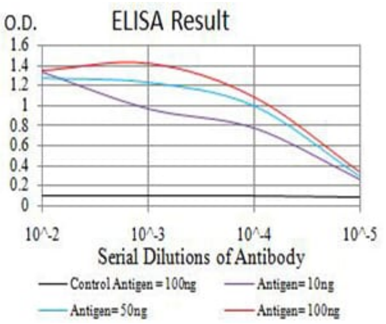
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、配列特異的な DNA 結合転写因子であり、複数の発生遺伝子の活性化に関与する。コードされるタンパク質は、他のファミリーメンバーとホモ二量体またはヘテロ二量体として機能し、レチノイン酸を介した分化過

程において誘導される。眼、顔面、体壁、四肢、神経管の発生に関与する。

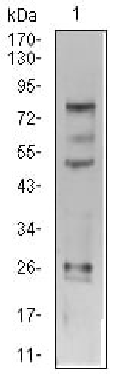
研究分野

-

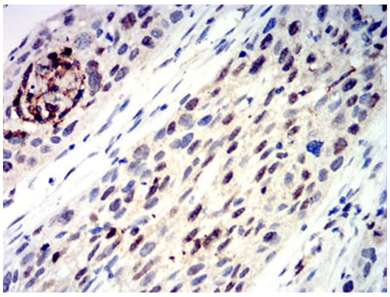
画像データ



黒線：コントロール抗原（100 ng）；紫線：抗原（10 ng）；青線：抗原（50 ng）；赤線：抗原（100 ng）



SK-Br-3（1）細胞溶解物に対する TFAP2C マウス mAb を用いたウエスタンブロット解析。



TFAP2C マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト食道癌組織の免疫組織化学分析。